

開講科目名 Course	行政法研究 (A) / Administrative Law(A)
時間割コード Course Code	14100
開講所属 Course Offered by	法学研究科修士課程 /
開始年度・学期 Start Year・Semester	2021年度 / Academic Year 前期
曜限 Day, Period	他 1
開講区分 semester offered	前期 / .
単位数 Credits	2.0
学年 Year	1,2
主担当教員 Main Instructor	市橋 克哉
科目区分 Course Group	公法関係科目群
教室 Classroom	
講義形式 Lecture Style	講義科目
担当教員名 Instructor (担当教員所属名 Affiliation)	市橋 克哉 (法学部)
授業の目標	
授業の概要	<p>この授業は、on-lineで行います。</p> <p>学生諸君は、朝起きるとまず、水道水で顔を洗い歯を磨くでしょう。そして、朝食を食べて学校へ来るとします。このみなさんの朝の営みについて、行政と行政法に着目してみると、なにがみえてくるのでしょうか。水道水を使うとき、水道法という法律が水道給水のルールを決めています。朝飲む乳製品の安全は食品衛生法が保障しています。学校へは地下鉄や名鉄でやってくるとすると、鉄道営業法という法律がその営業を監督しています。これらのみなさんにとってなじみのない法律が行政法です。そして、これらのバラバラの雑多な法律が行政法なのですが、そこには共通の原理、仕組み、手続があるのです。まずは、こうした日常生活に関わる雑多な法律を使って、行政とは何か、行政活動とは何か、そして、行政法とは何かを考えていきます。税法に関心をもつ学生が多いと思います。したがって、日常生活と行政法との関係をみていくとともに、税法分野における行政法についても、適宜紹介します。</p>
評価方法	
教員の指導に従わない以外の事由による失格基準	
授業計画	
テキスト	市橋克哉・榊原秀訓・本多滝夫・平田和一・山田健吾・稲葉一将『アクチャル行政法 第3版』（法律文化社、2020年）
参考書	なし
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等	
アクティブラーニング、ディスカッション、実習等の内容	
実務経験のある担当教員による授業	
担当教員の実務経験を活かした授業の内容	
質問への対応方法	
フィードバックの方法	
予習・復習等、準備学習の内容及び時間	
使用言語	
SDGs 17の目標 (1～10)	
SDGs 17の目標 (11～17)	